

# 令和元年度 事業報告書



緑区社協マスコットキャラクター にじな

社会福祉法人名古屋市緑区社会福祉協議会

## 令和元年度 事業報告

地域包括ケアシステムの推進や地域共生社会の実現が求められるなか、緑区社会福祉協議会では、区民が安心して暮らし続けることができるよう、住民相互のつながりや支えあいによる福祉のまちづくりを進めるため「居場所づくりの充実」「ふくしの人づくり」「支えあいの仕組みづくり」という3つの柱を軸とし、地域包括ケア推進プランの取り組みも意識しながら、事業を展開してきました。

地域福祉推進事業では、住民主体の地域福祉活動の中核となる、学区地域福祉推進協議会に対する支援を引き続き行い、高齢者ふれあい給食事業、地域における支えあい事業、多世代交流事業、子育て支援事業など様々な活動に取り組んでいただきました。28年度より始まった「つながり応援事業」については、住民どうしが連携したゆるやかな見守り活動である「ふれあいネットワーク」活動及びサロン活動の一体的促進が進んでおり、実施学区の広がりをみせています。

高齢者等の困りごとを地域の相談窓口で受け付け、ご近所ボランティアにより支援することで、住民どうしの支えあい意識の向上や地域における支えあいの輪の広がりを進めていく「地域支えあい事業」については、鳴子学区、長根台学区、戸笠学区、平子学区、黒石学区の5学区で事業に取り組んでいただいておりますが、今後も取り組み学区の拡大に向け、働きかけを続けて参ります。

平成30年度末に完成した「緑区在宅サービスセンター」に事務所を移転し、地域福祉の推進拠点、福祉・保健・医療の連携拠点として、関係機関との打ち合わせや研修等をセンターにおいて実施するとともに、区内の福祉団体やボランティアに対し無償で研修室やボランティアルームなどの貸出を行いました。

はつらつ長寿推進事業については、65歳以上の方々を対象に、区内16か所で実施しており、引き続き講座やレクリエーションなどを通じ、健康増進や介護予防の普及・啓発、仲間づくりに努めるとともに、自主活動・地域活動への参加促進を図りました。

ボランティア活動の振興においては、区内のボランティア活動の振興・育成を図るため、ボランティア相談及び調整を行い、緑区ボランティア連絡協議会（ボラネットみどり）をはじめとしたボランティア団体の活動支援を引き続き行いました。

また、地震災害や豪雨災害のような大規模災害に備え、災害ボランティア活動や被災者支援を効率的かつ効果的に行うため、区役所、名古屋みどり災害ボランティアネットワークなどと協働し、「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施し、また総合防災訓練などにも参加することで、センターの設置・運営に関する知識や技術の蓄積を図り、併せて区民へのPRを進めました。

指定管理者として管理・運営を行っている名古屋市緑福社会館・児童館においては、コンソーシアムを組んでいる「特定非営利活動法人こどもNPO」と引き続き協力し、生きがいづくり、居場所づくりの事業に取り組んでまいりました。

令和2年度からの5年間の指定管理者の公募があり、引き続き指定管理者として指定されたため、更なるサービスの向上を努めて参ります。

緑区介護保険事業所については、インフォーマルサービスの活用によるサービスの向上を目指し、区社協職員やいきいき支援センター職員と情報交換などを行い、部門間連携を進めました。また、緑区介護保険事業者連絡会に参加し、他事業所とも連携を深めるよう努めました。

緑区北部いきいき支援センターについては、総合相談や介護予防の啓発、介護支援専門員への支援、認知症の人やそのご家族への支援、そして緑区における地域包括ケアの推進などに取り組みました。また社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師等の3職種の職員間の連携はもとより、区社会福祉協議会をはじめ関係機関と連携をとりながら着実に事業を実施してまいりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、はつらつ長寿推進事業ならびに福社会館の事業を一時中止させていただきました。

# 1 会議

## (1) 理事会・評議員会

事 項	開催年月日	開催場所	内 容
第 1 回 理 事 会	R1. 6. 7	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告書（案）について</li> <li>・平成30年度決算書（案）について</li> <li>・評議員の一部改選に伴う候補者（案）について</li> <li>・顧問の委嘱について</li> <li>・定時評議員会の招集について</li> <li>・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業委託契約の締結について</li> <li>・緑区在宅サービスセンター施設利用要綱について</li> </ul>
第 1 回 評 議 員 会	R1. 6. 26	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告書（案）について</li> <li>・平成30年度決算（案）について</li> <li>・役員改選について</li> </ul>
第 2 回 理 事 会	R1. 6. 26	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長、副会長の選任について</li> <li>・総括理事の指名について</li> <li>・顧問の委嘱について</li> <li>・評議員の一部改選に伴う候補者（案）について</li> <li>・就業規則の一部改正について</li> </ul>
第 3 回 理 事 会	R1. 12. 18	JA みどり本店 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の一部改選に伴う候補者（案）について</li> <li>・評議員の一部改選に伴う候補者（案）について</li> </ul>
第 2 回 評 議 員 会	R1. 12. 18	JA みどり本店 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の一部改選について</li> <li>・理事会議決事項について</li> </ul>
令和元年度第1回 みなし 決議 理事会	R2. 3. 16		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について</li> <li>・令和2年度事業計画（案）について</li> <li>・令和2年度資金収支予算（案）について</li> <li>・理事の一部改選に伴う候補者（案）について</li> <li>・評議員の一部改選に伴う選任候補者（案）について</li> <li>・評議員選任・解任委員会委員の一部改選（案）について</li> <li>・専門職員就業規則の一部改正（案）について</li> <li>・福祉会館運営規程の一部改正（案）について</li> <li>・名古屋市緑福祉会館・児童館の管理業務に関する基本協定書の締結（案）について</li> <li>・令和元年度評議員会みなし決議（第1回）の開催について</li> </ul>
令和元年度第1回 みなし 決議 評議員会	R2. 3. 23		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度第1次資金収支補正予算（案）について</li> <li>・令和2年度事業計画（案）について</li> <li>・令和2年度資金収支予算（案）について</li> <li>・理事の一部改選（案）について</li> </ul>

(2) 評議員選任解任委員会

事 項	開催年月日	開催場所	内 容
第6回評議員 選任解任委員会	R1. 6. 25	緑区在宅サービス センター研修室	評議員候補者の選任の賛否について
第7回評議員 選任解任委員会	R1. 8. 5	緑区在宅サービス センター研修室	評議員候補者の選任の賛否について
第8回評議員 選任解任委員会	R2. 2. 3	緑区在宅サービス センター ボランティアルーム	評議員候補者の選任の賛否について

(3) 第4次地域福祉活動計画策定関係

事 項	時 期	開催場所	内 容
策定委員会	R1. 12. 18	JA みどり本店 3階会議室	第4次計画最終案の検討
作業部会	R1. 12. 10	緑区在宅サービス センター研修室	第4次計画最終案の検討
ワーキンググループ	H31. 4～R1. 8 (延べ7回)	緑区在宅サービス センター研修室 ほか	「居場所づくり」「人づくり」「支えあいの仕組みづくり」の各グループにおいて、現状の課題から4次計画の取組みならびに計画案を検討。

(4) 地域福祉活動の推進関係

事 項	時 期	開催場所	内 容
第1回 補助事業 評価委員会	R1. 7. 30	緑区在宅サービス センター研修室	・令和元年度共同募金配分金助成事業の申請内容の 審査・決定
第2回 補助事業 評価委員会	R1. 11. 13	緑区在宅サービス センター ボランティアルーム	・令和元年度「ははの箱事業」助成の申請内容の 審査・決定
地域福祉活動 推進委員会	R2. 1. 28	緑区在宅サービス センター研修室	・令和元年度地域福祉事業功労者等の表彰対象者の 審査・決定

## 2 広報・啓発・賛助会員募集

事 項	時 期	内 容									
社協広報紙の発行	6・10・2月	「みどりのふくし」の発行（第84号～第86号）									
ホームページの運営	通 年	緑区社協ホームページとブログを活用した、社協の PR と各種福祉関連情報の発信									
賛助会員の募集	通 年 (募集月間 6～9月)	地域福祉推進協議会の協力により、区内の法人・団体及び個人への会員募集 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>個人</td> <td>5, 506件</td> <td>6, 568, 700円</td> </tr> <tr> <td>法人・団体</td> <td>213件</td> <td>1, 312, 000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5, 719件</td> <td>7, 880, 700円</td> </tr> </table>	個人	5, 506件	6, 568, 700円	法人・団体	213件	1, 312, 000円	合 計	5, 719件	7, 880, 700円
個人	5, 506件	6, 568, 700円									
法人・団体	213件	1, 312, 000円									
合 計	5, 719件	7, 880, 700円									

## 3 地域福祉の推進

### (1) 地域福祉推進協議会への支援

#### ①研修会

事 項	時 期	開催場所	内 容
推進協研修会の開催	R2. 2. 18	緑文化小劇場	「緑区地域福祉のつどい」を推進協研修会と位置付けて開催した (内容については、P7. (2) ボランティア活動の推進の『「緑区地域福祉のつどい」の開催』事項を参照)

#### ②財政支援（事業運営資金助成）

事 項	学 区	内 容
一般事業費助成	全28学区	一律105,000円の助成
ふれあい給食サービス事業助成	実施19学区 (鳴海、相原、旭出、滝ノ水、片平、浦里、緑、平子、東丘、太子、鳴子、長根台、戸笠、有松、大高、大高南、大高北、黒石、桃山)	参加予定者1人当たり年間1,500円の事業助成
賛助会費学区還元金	全28学区	前年度学区賛助会費実績に応じて還元

(2) ボランティア活動の推進

事 項	時 期	内 容
ボランティアセンターの運営	通 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの活動支援</li> <li>・ボランティア保険加入受付等件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>活動保険 2, 278人</li> <li>行事用保険 181件</li> </ul> </li> <li>・各種ニーズへの調整件数 87件</li> <li>・ボランティア活動希望相談 24件</li> <li>・ボランティア登録状況 (R2. 3. 31時点) <ul style="list-style-type: none"> <li>個人 188人</li> <li>団体 205グループ (5, 944人)</li> </ul> </li> </ul>
ボラネットみどりへの支援	通 年	<p>ボラネットみどりの事務局を担当し、総会、定例会、スキルアップ研修会、情報紙「かわら版」の発行等を支援</p> <p>※ボランティアフェスティバルは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止</p>
名古屋みどり災害ボランティアネットワークとの連携	通 年	<p>名古屋みどり災害ボランティアネットワーク定例会・行事等への支援と、防災講座等活動への助成</p>
講座・研修会等	「緑区地域福祉のつどい」の開催	<p>R2. 2. 18</p> <p>会 場：緑文化小劇場 参加者数： 120人</p> <p>第1部 顕彰式 緑区地域福祉事業功労者等の顕彰式として緑区において、長年にわたり地域福祉活動に取り組まれているボランティアの方々を顕彰し、その功績を称えるとともに、住民の地域福祉活動への参加意欲の高揚を目的として実施 被顕彰者：個人 23人                   団体 4グループ</p> <p>第2部 映画上映会 様々なかたちでの地域づくり、人と人とのつながりづくりを進めるきっかけとして、ジャズを通して町おこしを進め、住民どうしの絆を深めていく作品である「JAZZ 爺MEN」の映画上映会を開催</p>

事 項		時 期	内 容
子育て支援	緑区子育て支援ネットワーク連絡会事業への協力	通 年	緑区子育て支援ネットワーク連絡会及び同幹事会への参加及び事業への協力 ネットワークとしては、交流事業、支援者向け講座・講演会、親子向け講座・講演会、子どもが育つ地域のつながりづくり事業を実施
障がい児・者支援	緑区障害者地域自立支援協議会事業への協力	通 年	緑区障害者地域自立支援協議会及び拡大運営委員会への参加及び事業への協力 協議会としては、関係機関間の情報交換、学習会、映画上映会等を実施

### (3) 福祉教育の推進

事 項		時 期	内 容
学校等の福祉教育への協力		通 年	学校等が行う福祉体験教室等にボランティア講師や職員の派遣、調整、助言等を行った 令和元年度実績 延べ26件 (依頼件数：小学校19件、中学校7件)
福祉学習サポーターとの協働		通 年	名古屋市社会福祉協議会が養成した福祉学習サポーターとともに福祉教育事業の企画・運営を実施
福祉教育資材の貸出		通 年	高齢者疑似体験セット、点字器セット、アイマスクなどを学校等に対して無料貸し出し 利用件数 24件

### (4) たまり場（ふれあい・いきいきサロン）活動の推進

事 項		時 期	内 容
たまり場講座&交流会の開催		R2. 2. 6	たまり場実践者およびボランティア団体を講師に招き、サロン運営に役立つミニ講座を実施。またグループワークにて意見交換、情報交換を行った。 <参加者：58名 38団体>
高齢者サロン等生活支援の推進		通 年	サロンの開設、運営費用の一部を助成する事業を実施 開設助成金交付件数 10件 運営助成金交付件数 上期(4～9月) 68件 下期(10～3月) 70件
たまり場マップの更新		R1. 10	たまり場の開催場所や日時、内容などを一目で見てわかるたまり場マップを更新。たまり場を区民の方に広く知っていただくようPR活動に活用。 発行枚数 2,000枚
たまり場調査の実施		R2. 1～R2. 3	広く区民の方へ最新の情報を提供するため、区内のたまり場へ調査を行い、「緑区たまり場一覧」の情報を更新、情報発信を実施。

(5) 高齢者はつらつ長寿推進事業（名古屋市委託事業）の実施

会 場	第26期 (4~9月)		第27期 (10~3月)	
	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ参加者数
平部町公民館(鳴海学区)	23回	460人	20回	410人
相原コミュニティセンター	23回	416人	20回	323人
旭出コミュニティセンター	23回	483人	20回	414人
滝ノ水小学校	23回	472人	20回	446人
鳴海住宅集会所(浦里学区)	24回	527人	19回	436人
緑コミュニティセンター	23回	479人	20回	406人
鳴海東部コミュニティセンター	21回	497人	15回	322人
熊の前コミュニティセンター	21回	447人	15回	334人
東丘コミュニティセンター	21回	437人	15回	339人
緑区在宅サービスセンター (鳴子学区)	24回	533人	20回	454人
古鳴海公会堂(長根台学区)	23回	443人	20回	304人
戸笠コミュニティセンター	24回	503人	19回	405人
有松コミュニティセンター	21回	439人	15回	333人
桶狭間公民館	24回	534人	19回	412人
大高地域コミュニティセンター	23回	478人	20回	433人
黒石コミュニティセンター	24回	463人	20回	406人
合 計	365回	7,611人	297回	6177人

<内容>

○区内16か所の会場で、それぞれの参加者特性に応じ多様なプログラムを実施

グラウンドゴルフ、頭の体操（計算遊び、クイズ等）、健康体操（スクエアステップ、シナプソロジー、ヨガ、コグニサイズ）、創作体操（タオル体操等）、クイズ、室内ゲーム、ボッチャゲーム、講座（防災について、防犯について、いきいき支援センターの話、口腔ケアと介護予防、栄養、ヨガ、食育、緑区の歴史、市バス事故防止講座等）、骨そしょう症セミナー、音読教室、小学生との交流、保育園との交流、食事会、薬剤師によるお話、地域活動（イベントのお手伝い）、ゲーム作り、参加者企画など、ミニ講座、音楽療法  
創作活動（切り紙、折り紙、牛乳パック工作、干支の置物づくりなど）  
調理（さつまいもぜんざい、かぼちゃのきんつば、クリスマスランチ等）

○はつらつクラブ交流会

区 分	実施日	場 所	参加者数
第26期	令和元年9月13日	徳重地区会館	182人

※第27期交流会はコロナウイルス感染拡大の影響で中止

- サポーター養成講座開催 (R1. 7. 3, 9. 11, 12. 4) R2. 3. 11 はコロナウイルスの影響で中止。
- わんさかまつりへの参加 (R1. 7. 27)
- 鳴子夏まつりへの参加 (R1. 7. 28)
- 有松保育園との交流 (R1. 9. 30)
- 赤い羽根共同募金街頭募金への参加 (R1. 10. 5)
- 緑区介護フェアへの参加 (R1. 10. 19)
- みどり・シティ・フェスティバルへの参加 (R1. 10. 26)
- みどり赤ちゃんまつりへの参加 (R1. 11. 23)
- 鳴子小との交流 (R1. 11. 20)
- はつらつミニ講座 はつらつ参加者向け (R1. 7. 31、R1. 10. 30、R1. 12. 11、R2. 1. 8)
- 待機者お楽しみ会 (R1. 6. 19, R1. 12. 18)
- 学区コミセンまつりへの参加

(6) 緑福社会館の管理・運営

事 項	内 容
緑福社会館の 管理・運営	◆会館入場者数 53,711人
	◆実施事業
	健康相談 実施回数 35回 延べ相談者数 581人
	生活相談 実施回数 34回 延べ相談者数 34人
	教養趣味講座(年間14連続講座、各種単発講座)
	実施回数 370回 延べ受講者数 13,952人
	館外講座(大高、徳重、あいち健康の森)
	実施回数 35回 延べ受講者数 1,508人
	認知症予防教室(上・下半期)
	実施回数 133回 延べ参加者数 940人
	認知症予防リーダー養成講座
	実施回数 15回 延べ参加者数 58人
	認知症予防リーダーフォローアップ交流会
	実施回数 7回 延べ参加者数 49人
	認知症予防リーダー高齢者サロン派遣
実施回数 77回 延べ派遣人数 139人	
入浴事業 実施日数 247日 延べ入浴者数 4,378人	
自主活動支援事業 利用団体数24(延べ399) 延べ利用者数 6,923人	
世代間交流事業 実施回数 2回 延べ参加者数 175人	
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は休館	

(7) 地域支えあい事業（名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業）

事 項	開催場所	開催回数	内 容
地域支えあい 活動連絡会議	なるこ集会所	1回	<p>参加者22人 （区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、保健環境委員、区役所、保健センター、ボランティア、いきいき支援センター、社協）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告</li> <li>・今年度の土曜サロン鳴子の取り組み</li> <li>・今後の課題 など</li> </ul>
	戸笠コミセン	3回	<p>参加者19人 （区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、保健環境委員、区役所、保健所、国立長寿医療研究センター、ボランティア、いきいき支援センター、社協）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告</li> <li>・今年度のカフェ戸笠の取り組み</li> <li>・今後の課題 など</li> </ul>
	平子コミセン	11回	<p>参加者34人 （区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、ボランティア、いきいき支援センター、社協）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告</li> <li>・今年度の活動について</li> <li>・今後の課題 など</li> </ul>
	黒石コミセン	10回	<p>参加者8人 （区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、ボランティア、社協）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の活動報告</li> <li>・活動の周知について など</li> </ul>

事 項	開催場所	開始時期	内 容
土曜サロン鳴子 (サロン付きボランティアセンター)	なるこ集会所	H26. 10～	<p>○毎週土曜日 (毎月の最終週は休み) 9時～11時30分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーヒー (お菓子つき50円) を飲みながら交流し、困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る。</li> </ul> <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞紙の回収、外出支援、話し相手、小修繕、買物支援など</li> </ul>
カフェ戸笠 (サロン付きボランティアセンター)	戸笠コミセン	H26. 10～	<p>○毎月2回水曜日 13時30分～15時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーヒーを飲みながら交流し、困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る。</li> </ul> <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不用品処分のお手伝い、家具の小修繕、側溝掃除、ゴミ出しなど</li> </ul>
平子学区 地域支えあい 相談窓口	平子コミセン	H28. 12～	<p>○毎週火曜日・木曜日 13時～16時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミセン事務室にて相談窓口開設。困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る</li> </ul> <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庭木の剪定、ゴミ出し、ごみ屋敷の片付け、関係機関への橋渡しなど</li> </ul>
黒石学区 地域支えあい 相談窓口	黒石コミセン	H31. 3～	<p>○毎週月曜日～土曜日 9時半～12時半 13時半～17時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミセン事務室にて相談窓口開設。困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る</li> </ul> <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庭木の剪定、外出支援、関係機関への橋渡しなど</li> </ul>

## (8) その他

事 項	時 期	内 容
寝具クリーニングサービス事業	R1. 10～12月	区内70歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象とした寝具クリーニングサービスの実施 利用者数 425人
緑区障害者と区民のつどい事務局	R1. 10. 26	区民の障がい者に対する一層の理解を深めることを目的とし、区内の関係団体が協働し、区民まつりの中で開催 参加団体 14団体
車いす貸出	通 年	短期間の車いす無料貸出 利用件数 231件
車いすリフト付乗用車貸出	通 年	車いすのまま乗り降りができる乗用車の無料貸出 利用件数 45件
ビデオ・フィルムライブラリー設置	通 年	ボランティアや在宅介護の方法等、福祉に関するビデオを地域・団体等へ無料で貸出
音訳事業	通 年	広報なごや緑区版の点訳版を作成し、希望者に配布 協力 音訳ボランティアみどり
点訳事業	通 年	広報なごや緑区版の点訳版を作成し、希望者に配布 協力 点訳ボチの会

## 4 助成事業

## (1) 赤い羽根共同募金配分金助成事業 (団体 3, 560, 962円)

分 野	助成団体数	助 成 先
地域福祉一般	16団体	緑区保護司会、緑区更生保護女性会、緑区地域女性団体連絡協議会、ボラネットみどり、名古屋市民生委員児童委員連盟緑区支部、名古屋みどり災害ボランティアネットワーク、家具転倒防止ボラ緑、緑学区福祉推進協議会、みどり多文化共生ボラネット、サンシャインクラブ、南陵学区地域福祉推進協議会、徳重学区福祉推進協議会、緑区福祉増進ふれあい協議会、大将ヶ根ざわざわ森クラブ、健サボみどり、扇川、花・水・木の会
高齢者福祉	3団体	緑区老人クラブ連合会、緑鯉城会、特別養護老人ホーム黒石荘
児童青少年福祉	20団体	緑区学童保育連絡協議会、緑区地域子ども会育成連絡協議会、子どもが育つ地域のつながりづくり事業実行委員会、みどりおもちゃ図書館、みどり子育て応援団、鳴海学区民生委員児童委員協議会、滝ノ水学区地域福祉推進協議会、緑アレルギーの会、おはなしの会てんとう虫、ママスタートクラブ緑支部、自主保育グループ伝治山、社会福祉法人中央有鄰学院、すくすく、那爛陀学苑、自主保育グループももやま、NPO法人おひさま保育園、NPO法人かんばす、自主保育グループあおぞら、NPO 法人かたひらかたろう、一般社団法人ぐるーん
障害者福祉	8団体	緑区身体障害者福祉協会、緑区手をつなぐ育成会、緑区障害者と区民のつどい実行委員会、NPO法人風の会、NPO法人きらきら輝くまるですよ！、ワークセンターメイプル、ゆたか希望の家、たんぽぽ作業所ミドリ

(2) 「ははの箱」助成事業（助成金額合計 1,209,783円）

助成団体数	助成先
26団体	手話サークルたんぽぽ、点訳ポチの会、みどりおもちゃ図書館、おひさま保育園、みどり子育て応援団、自主保育グループ伝治山、NPO 法人かたひらかたろう、NPO 法人こどもNPO、大将ヶ根ざわざわ森クラブ、緑鯉城会、傾聴ボランティア「みどり」、自主保育グループあおぞら、コキオ・ケオケオ・ナニ・アロハ、社会福祉法人中央有鄰学院乳児院ほだか、♪ママとあそぼう♪おはなしぞうさん、たんぽぽ作業所みどり、みどり銭太鼓サークル、NPO 法人グリーンハート・ワークセンターメイプル、緑学区ボランティア光風、ギターで歌おう、自主保育グループももやま、絆会、NPO 法人きらきら輝くまるですよ！、緑区福祉増進ふれあい協議会たちばなボランティア、みなみ福祉座、パソコンボランティア緑、滝の水保育園

(3) その他の助成事業

対象団体	主な福祉事業
各学区区政協力委員会等	学区敬老関連事業 学区における広報活動
名古屋市民生委員児童委員連盟緑区支部	民生委員児童委員の地域福祉活動事業

5 貸付事業・援護事業

事項	時期	内容	協力団体等
生活福祉資金貸付事業	通年	愛知県社会福祉協議会による低所得者世帯、高齢者世帯等への生活資金等の貸付事業の相談業務 相談件数 271件 貸付決定件数 16件 (内訳) 総合支援資金 0件 福祉資金 10件 緊急小口資金 1件 教育支援資金 5件 臨時特例つなぎ資金 0件 不動産担保型生活資金 0件	名古屋市民生委員児童委員連盟緑区支部
	R2年3月下旬～	新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業などにより生計の維持が困難となった世帯向けへの特例貸付を実施 相談件数 93件 貸付決定件数 20件 (内訳) 緊急小口資金 20件 総合支援資金 0件	
名古屋市緊急小口資金貸付事業償還業務	通年	令和元年度中の償還完了件数 1件 名古屋市社会福祉協議会による処理(不能欠損処分)件数 0件 次年度繰越未償還件数 3件	
緊急援護事業	通年	要援護者への旅費・食事費等の貸付及び支給件数 134件	区役所区民福祉部

## 6 寄付金品の受入れ（寄付金額合計 2,642,404円）

区分	寄付者名（敬称略）
個人	渡邊英子、柘植久子、水谷忠昭、羽田野徹朗、匿名1人
団体	夢の国駄菓子屋サロン、緑鯉城会、緑美会、土曜サロン鳴子、はつらつクラブ鳴子、緑山草、太子学区女性会、緑区地域女性団体連絡協議会、相原学区いきいきサロン緑区歯科医師会、市立緑高校
法人	はざま保育園、太子保育園、しおみが丘保育園・松が根保育園、ユニー（株）ピアゴ清水山店、ユニー（株）アピタ緑店、ユニー（株）アピタ鳴海店、ユニー（株）ピアゴラフーズコア徳重店 株式会社丸忠、匿名1件

## 7 災害への取組み（区役所・みどり災害ボランティアネットワークとの協働）

事項	時期	開催場所	内容
災害ボランティアセンター開設・運営訓練	R1.5.11	緑区役所講堂	災害発生を想定した災害ボランティアセンターの開設・運営訓練 午前 災害ボランティアセンター開設訓練 午後 災害ボランティア（一般区民）受け入れ運営訓練 一般参加者 40人
総合水防訓練	R1.5.26	小坂小学校	災害ボランティアセンターの啓発、防災グッズ展示
宿泊型防災訓練	R1.6.22 ～6.23	東丘小学校	災害ボランティアセンターの啓発、防災グッズ展示、救護班要援護者支援訓練
総合防災訓練	R1.9.1	相原小学校	災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営訓練、要配慮者支援訓練、物資仕分け・配給訓練、防災用品の展示・説明
緑区防災フェスタ	R1.11.9	緑区役所講堂ほか	災害ボランティアセンターの啓発、災害ボランティア活動用資機材の紹介、災害時に役立つ防災グッズ紹介、車いす乗車・誘導体験

## 8 緑区在宅サービスセンターの運営

事項	内容
研修室等の貸出	区内で活動するボランティア、NPO、地域団体などへ研修室、ボランティアルームなどを貸出 延べ利用団体数：566団体 延べ利用者数：7,206人 (利用団体数・利用者数には印刷機のための利用の数も含む)

## 9 介護保険事業等への協力（社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の事業）

事項	内容
居宅介護支援事業	介護保険における在宅サービスの利用にあたっての介護サービス計画（ケアプラン）の作成等 令和元年度実績：3,120件
なごやかヘルプ事業	要援護高齢者や障がい者等に対するホームヘルパーの派遣等 令和元年度実績 3,335件 32,782時間 (内訳) 介護保険 2,252件 19,390時間 総合支援法等 1,083件 13,392時間

10 緑区北部いきいき支援センターへの協力（社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の事業）

事 項	内 容						
介護予防の推進	<p>介護予防給付利用者に対する介護予防サービスの調整等            (福祉用具、通所リハビリ、訪問看護、短期施設入所等を含む利用者)            令和元年度実績： 8,762 件 (直営：1,654 件 委託：7,108 件)</p> <p>第1号介護予防給付利用者に対する介護予防サービスの調整等            (訪問介護、通所介護、配食サービスのみの利用者)            令和元年度実績： 6,689 件 (直営：1,812 件 委託：4,877 件)</p>						
高齢者見守り支援事業の実施	<p>孤立しがちな高齢者に対して地域におけるネットワークの構築支援や関係機関との連絡調整を実施。 ネットワーク構築件数：22 件</p> <p>対象者の安否確認や不安感・孤立感の解消、生活課題の発見を行うための電話相談（いきいきコール）の実施。 対象者数：11 人 実施回数：延べ655 回</p>						
認知症初期集中支援チームによる支援	<p>医療機関への受診や介護サービスの利用ができていない認知症の方を対象に医療へのつなぎやサービス利用調整を行うほか、介護家族への助言などを行う。            令和元年度実績：対象者数 12 名</p>						
「地域包括ケア推進会議」の開催	<p>緑区内における高齢者の保健・医療・福祉に係る団体が連携を図り高齢者支援について協議する会議を緑区役所、徳重支所、緑保健センター、緑区南部いきいき支援センターと共同で開催。3部会体制の中では、認知症専門部会を担当し他の部会へも参加協力した。</p> <p>委員構成：緑区医師会、緑区歯科医師会、緑区薬剤師会、県柔道整復師会、民生委員児童委員連盟緑区支部、緑区老人クラブ連合会、指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、NPO 法人、ボランティア、緑区役所、緑保健センター、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター（計 19 名）</p> <table border="1" data-bbox="459 1451 1378 1751"> <thead> <tr> <th data-bbox="459 1451 627 1507">開催日</th> <th data-bbox="627 1451 1378 1507">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="459 1507 627 1624">R1. 6. 29</td> <td data-bbox="627 1507 1378 1624">地域包括ケアの推進計画・推進体制について、各部会等の進捗状況について、名古屋市地域包括ケアシステムガイドブックの作成について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1624 627 1751">R2. 3. 2 書面議決</td> <td data-bbox="627 1624 1378 1751">令和元年度 事業報告・決算について、令和2年度 事業計画・予算（案）について、令和2年度新任委員について、名古屋市地域包括ケアシステムガイドブックについて</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 地域包括ケア推進会議の部会： 地域支援ネットワーク部会            在宅医療・介護連携部会            認知症専門部会</p>	開催日	内 容	R1. 6. 29	地域包括ケアの推進計画・推進体制について、各部会等の進捗状況について、名古屋市地域包括ケアシステムガイドブックの作成について	R2. 3. 2 書面議決	令和元年度 事業報告・決算について、令和2年度 事業計画・予算（案）について、令和2年度新任委員について、名古屋市地域包括ケアシステムガイドブックについて
開催日	内 容						
R1. 6. 29	地域包括ケアの推進計画・推進体制について、各部会等の進捗状況について、名古屋市地域包括ケアシステムガイドブックの作成について						
R2. 3. 2 書面議決	令和元年度 事業報告・決算について、令和2年度 事業計画・予算（案）について、令和2年度新任委員について、名古屋市地域包括ケアシステムガイドブックについて						

事 項	内 容		
「地域包括ケア推進会議 認知症専門部会」の活動	<p>認知症の人が地域で安心して暮らすための取り組み等を協議する部会。緑区南部いきいき支援センターと共同で開催した。</p> <p>委員構成：緑区医師会、民生委員児童委員連盟緑区支部、県柔道整復師会、指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、NPO 法人、認知症の方の家族、認知症サポーター、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター、緑福祉会館 (計 13 名)</p>		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 427 619 472">開催日</th> <th data-bbox="619 427 1402 472">内 容</th> </tr> </thead> </table>	開催日	内 容
	開催日	内 容	
	R1. 5. 31	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、第 1 回緑区地域包括ケア推進会議 提出資料 (案) について 等	
	R1. 9. 20	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、緑区地域包括ケアシステムガイドブックにおける区の取り組み PR ページ (案) について 等	
	R1. 11. 25	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、緑区地域包括ケア推進会議の取組み (案) について 等	
R2. 2. 26	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、令和元年度事業報告 (案) について、令和 2 年度事業計画 (案) について 等		
	<p>&lt;認知症啓発イベント「認知症ってなあに？」&gt;</p> <p>1、日 時 令和元年 10 月 16 日</p> <p>2、会 場 緑文化小劇場</p> <p>3、内 容 (1)劇団オレンジリング公演 (2)脳トレみどり 脳活体操 (3)講演「認知症・笑顔のまままで ～若年性認知症当事者からのメッセージ～」 講師 山田 真由美 氏、鬼頭 史樹 氏 (4)いきいき相談室出張相談コーナー、認知症カフェ紹介コーナー</p> <p>4、来場者 289 名</p> <p>&lt;ひとり歩き (はいかみ) 高齢者おかえり支援事業模擬訓練&gt;</p> <p>1、日 時 令和元年 9 月 28 日</p> <p>2、会 場 緑小学校</p> <p>3、内 容 ①緑警察署による講話 ②いきいき支援センター職員によるミニ講座 ③ひとり歩き高齢者の方を見つけた時の声かけ訓練</p> <p>4、参加者 小学校 6 年生 38 名</p> <p>&lt;劇団オレンジリング&gt;</p> <p>1、内容：平成 25 年に発足させた寸劇を用いて認知症の啓発を行う「劇団オレンジリング」の活動支援</p> <p>2、公演：5 回 (認知症啓発イベント「認知症ってなあに?」、ひとり歩き (はいかみ) おかえり支援事業模擬訓練等)</p> <p>3、劇団員：13 名</p>		

事 項	内 容
「地域包括ケア 推進会議 認知 症専門部会」の活 動	<p>&lt;専門職向け研修会&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、日 時 令和元年7月25日</li> <li>2、会 場 緑区在宅サービスセンター</li> <li>3、内 容 講義『レビー小体型認知症の特徴とケアのポイント』 講師：鬼頭 恵津子 氏（名古屋市認知症介護指導者）</li> <li>4、参加者 50名</li> </ol> <p>&lt;認知症ケアパス概要版の改訂と社会資源版の作成&gt;</p> <p>1回開催されたケアパスワーキングにおいて、認知症ケアパスの修正・作成や配布先についての議論の場を持ち、議論の結果を受けてケアパス社会資源版を更新し、より多くの方が認知症についての理解を深めてもらえるようにした。</p> <p>作成部数 概要版 11,000部、社会資源版 14,000部</p> <p>&lt;認知症の方にやさしい店の啓発&gt;</p> <p>地域包括ケア認知症専門部会のホームページにやさしい店の情報を掲載したり、紹介パネルを使用してイベント等で周知を行うなど、幅広い人に取り組みを知ってもらうよう努めた。また、「認知症の方にやさしい店」に登録したい事業所の社員、職員に対して認知症サポーター養成講座を行い、登録に繋がった。</p> <p>令和2年3月末現在 北部圏域47店 南部圏域75店 合計122店</p> <p>&lt;介護予防推進検討会への参加&gt;</p> <p>緑区社会福祉協議会と緑保健センターが中心となり、緑区役所・はち丸在宅支援センター・南北いきいき支援センターの職員が10回の会議に参加し、緑区高齢者きらきら発見マップの作成、きらきらマン体操の考案、60歳からの男のセカンドライフセミナーの開催や、大規模団地の地区診断を行った。</p> <p>&lt;緑区介護フェアの開催支援&gt;</p> <p>広く区民に対して福祉や介護サービス等の啓発を行うために、緑区介護事業者連絡会の企画した緑区介護フェアの開催を支援した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、日 時 令和元年10月19日</li> <li>2、会 場 徳重地区会館 体育室・多目的室・和室・集会室・実習室</li> <li>3、内 容 介護についての相談コーナー、訪問入浴デモンストレーション、介護サービスの紹介・体験・相談、施設サービスの紹介・相談、福祉用具展示・住宅改修紹介、お薬相談、栄養相談、介護施設利用者発表、はつらつ長寿推進事業の紹介、認知症カフェの紹介・相談など</li> </ol> <p>※ スタンプラリーを実施し、記念品として区内授産製品などを配布。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4、来場者 一般参加者 536名、協力事業者 197名</li> </ol>

事 項	内 容
「地域包括ケア推進会議 認知症専門部会」の活動	<p>&lt;認知症カフェの拡充&gt;</p> <p>① 緑区認知症カフェ 北部圏域7か所（緑区全体では20か所）</p> <p>② 認知症カフェ啓発イベント 1、日 時 令和元年8月20日 2、会 場 イオンモール大高店 3、参加者 200名 4、内 容 認知症カフェ情報コーナー（ポスター展示、カフェマップや資料の配布）、体験型イベント（脳年齢チェック、握力・血圧測定、もしバナゲーム体験、クラフト体験、回想法体験、脳トレ、バルーンアート、とんとん相撲）</p> <p>③ 介護フェアでの認知症カフェブース出店 1、日 時 令和元年10月19日 2、会 場 徳重地区会館 体育室 3、参加者 232名 4、内 容 認知症カフェ体験コーナー、認知症カフェ情報コーナー（ポスター・作品展示、カフェ紹介DVD放映、カフェマップ配布、バルーンアート、相談コーナー）</p> <p>④認知症カフェ運営者連絡会（3回） (1)5月13日 (2)7月26日 (3)10月2日 (4)3月9日 中止</p>
「認知症の方の家族教室」の開催	<p>認知症高齢者を介護している家族向けに、認知症に関する知識・介護方法などの講話、介護経験者との交流会などを行った。</p> <p>1、開催回数 前期5回、後期4回（後期の最終回は中止） 2、参加者数 前期のべ30名、後期のべ20名</p>
「認知症の方の家族サロン」の開催	<p>認知症の方を介護している家族の方が集まり、日頃の介護の悩みや不安を話し合う交流会。令和元年度も通常の家族サロンの他に、拡大版として、サロンについての講義と体操を行い、介護者等のリフレッシュを図った。</p> <p>1、開催回数 本センター11回（うち拡大版1回）、分室9回 2、参加者数 本センター99名、分室74名</p>
「もの忘れ相談医の専門相談」の実施	<p>認知症の症状や治療について、専門医による個別相談を、本センターと分室で交互に実施した。相談後もフォローし、介護サービス利用等の相談支援を行った。</p> <p>1、開催回数：本センター6回、分室6回（月1回） 2、相談者数：本センター13名、分室12名</p>
「認知症サポーター養成講座」の開催及び認知症サポーターのフォローアップ	<p>&lt;認知症サポーター養成講座の開催&gt;</p> <p>認知症についての正しい知識と対応を学び、認知症の方やその家族の応援者となってもらうための認知症サポーター養成講座を開催した。定期開催は毎月1回、本センターもしくは分室で開催し、出張講座にも対応した。</p> <p>開催回数 26回 参加者数 285名</p> <p>&lt;認知症サポーターフォローアップ研修&gt;</p> <p>1、日 時 令和2年2月25日 2、会 場 緑区在宅サービスセンター 3、内 容 講演①「認知症になった私があなたに伝えたいこと」 講師：近藤 葉子 氏（中村区キャラバンメイト） 講演②「当事者の思いを大切にしたい支援とは」 講師：安田 いづみ 氏（市認知症介護指導者）</p> <p>4、参加者 48名</p>

事 項	内 容
介護支援専門員に対する支援	<p>&lt;緑区居宅介護支援事業所連絡会・研修会の開催&gt;          緑区内の介護支援専門員のスキルアップやネットワークづくりのための連絡会・研修会を開催した。開催にあたっては緑区役所福祉課、徳重支所区民福祉課、緑保健センターの協力を得て実施した。</p> <p>◆令和元年5月22日 「虐待研修」(参加者数:49名)          ◆令和元年8月29日 「ミニデイ・運動型通所サービス事業所連絡会」(ケアマネジャーの参加者数:29名)          ◆令和元年10月10日 「精神疾患について①」(参加者数:43名)          ◆令和元年11月14日 「精神疾患について②」(参加者数:42名)          ◆令和2年3月5日 「介護予防ケアプラン勉強会」(開催中止)</p> <p>この他、南部いきいき支援センターの主導で5回開催され、南北合わせて9回開催した。</p> <p>&lt;医療相談支援事業&gt;          地域のケアマネジャーを対象に、日頃関わりの多い疾病に対する医療的な知識について緑区医師会派遣の医師から講義を受講したり事例検討会を行った。また、個別の質問相談にも対応した。          北部での開催回数:5回、参加者数:延べ111名</p> <p>&lt;主任ケアマネジャー交流会の開催&gt;          1、日 時 令和元年12月2日          2、場 所 緑区南部いきいき支援センター 1階 研修室          3、内 容 ①介護予防支援ケアマネジメント業務の流れについて          改正点、注意点について(令和元年10月1日適用)          ②来年度の主任ケアマネジャー交流会開催について          ③交流会          4、参加者 16名</p>
民生委員と介護支援専門員との交流会の開催	<p>民生委員児童委員と介護支援専門員とが一同に会し、双方が連携した事例の発表、地域の社会資源の情報共有、お互いの役割や連携・情報共有の在り方についての話し合いを行った。また、福祉課より「あんしんカード」の進捗状況について説明をされ、さまざまな意見が寄せられた。</p> <p>1、日 時 令和2年2月20日          2、会 場 緑区役所 講堂          3、参加者 民生委員児童委員58名、介護支援専門員48名</p>
緑区介護事業所連絡会の支援	<p>緑区介護事業所連絡会の幹事会、定例会に出席したほか、連絡会が計画する定期総会、研修会や介護フェアといった企画への助言、会場の調整、当日運営支援などの活動支援を行った。</p>
情報提供冊子等の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『緑区入所施設一覧』を更新、作成した。</li> <li>・『自費ベッド一覧』を更新、作成した。</li> <li>・『家事代行サービス事業所一覧』を更新、作成した。</li> <li>・『配食サービス事業者一覧』を更新、作成した。</li> <li>・『介護タクシー一覧』を更新、作成した。</li> <li>・『訪問理美容一覧』を更新、作成した。</li> <li>・区民向け情報紙『かえで』を年2回発行した。</li> <li>・ケアマネジャー向け広報紙『グリーングリーン』を年4回発行した。(2回ずつ南部いきいき支援センターと分担して作成)</li> </ul>

事 項	内 容
情報提供冊子等の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『ミニデイ型・運動型通所サービス事業MAP』を作成した。</li> <li>・『認知症ケアパス概要版』、『認知症ケアパス社会資源版』を作成した。</li> <li>・フェイスブックを活用し、行事や取組みを発信した。</li> </ul>
介護予防事業の推進及び周知	<p>&lt;緑区内北部圏域の医療機関に対する介護予防事業のPR件数&gt; 訪問 37件、電話・郵送等対応 1件</p> <p>&lt;ココロとカラダを健康に！～介護予防事業を活用しよう～&gt; 介護予防への関心を高めてもらい、サロン化などの自主的な取組みを促すために、鳴子学区及び片平学区の会場において開催。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、鳴子学区（サロン・ド・カンテッテ）：毎月1回定期開催 ※2月、3月は中止 参加者のべ88名</li> <li>2、片平学区（サンヴィラ野並） <ol style="list-style-type: none"> <li>①10月9日（7名） 介護予防運動</li> <li>②11月13日（6名） 認知症予防について</li> <li>③12月3日（8名） 制度や地域について型サービスの紹介、回想法、交流会など</li> </ol> </li> </ol> <p>&lt;ミニデイ型・運動型通所サービス事業所連絡会&gt; 緑区内のミニデイ型・運動型通所サービス事業所と居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象に、利用実績報告や制度の説明、一般型介護予防事業の周知等を行った。また、新しい試みとして、ミニデイ型・運動型通所サービス事業所から各事業所のPRをする時間を設けた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、日 時 令和元年8月29日</li> <li>2、会 場 緑区在宅サービスセンター 研修室</li> <li>3、参加者 サービス事業所11か所12名、ケアマネジャー29名、計41名</li> </ol> <p>&lt;ミニデイ型・運動型卒業者向け介護予防運動教室&gt; ミニデイ型・運動型通所サービスを利用終了した方を対象とした介護予防教室を全4日間のコースで実施した。各回とも介護予防についての講話の後、ミニデイ・運動型事業所の指導による体操を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①11月27日（14名）講話：介護予防について 協力：リハビリデイnagomi みどり</li> <li>②12月12日（21名）講話：運動について 協力：みずの接骨院</li> <li>③1月17日（13名）講話：栄養・口腔衛生について 協力：くの接骨院</li> <li>④2月10日（9名）講話：認知症・うつについて 協力：リハビリデイみどり・徳重</li> </ol>
福祉講座「知ってトクする老後の暮らし」の開催	<p>「知ってトクする老後の暮らし」として地域住民に役立つ情報を提供するとともに、いきいき支援センター事業を周知するための福祉講座を開催した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、日 時 令和元年7月6日</li> <li>2、会 場 緑区役所 講堂</li> <li>3、内 容 ①高齢者の防災に対する心構えと準備 講師：浦野 愛 氏（レスキューストックヤード 常務理事） ②身を守る防災について考える 講師：岡田 雅美 氏（名古屋みどり災害ボランティアネットワーク）</li> <li>4、参加者 132名</li> </ol>

1.1 赤い羽根共同募金運動への協力（名古屋市緑区共同募金委員会の事業）

区 分		金 額
一般募金	戸別募金	9,474,338円
	法人募金	1,338,300円
	職域募金	118,075円
	学校募金	711,596円
	街頭募金	70,987円
	その他	392,174円
	計	12,105,470円
歳末たすけあい募金		203,470円
合 計		12,308,940円